

校 訓

「知 徳 体」

学校教育目標

「自ら学び 豊かな心と健やかな体を持ち、
未来を切り拓くことができる生徒の育成」

[目指す生徒像]

- 「知」・・・確かな学力を持つ生徒
- 「徳」・・・豊かな心を持ち、自他ともに人格や個性を尊重しあえる生徒
- 「体」・・・健やかな体を持ち、自ら考え、行動できる生徒

[目指す教職員像]

- 「知」・・・信念と謙虚さを持ち、研鑽する教職員
- 「徳」・・・生徒理解に努め、愛情をもって生徒一人一人を大切にする教職員
- 「体」・・・信頼にこたえ、生徒とともに向上・行動できる教職員

経営の基本方針

- 「確かな学力を持つ生徒」の育成のために
 - (1)すべての生徒が安心して、安全に学習できる環境づくりをする
- 「豊かな心を持ち、自他ともに人格や個性を尊重しあえる生徒」の育成のために
 - (2)生徒理解を深め、個の教育的ニーズに応じた支援の充実を図る
- 「健やかな体を持ち、自ら考え、行動できる生徒」の育成のために
 - (3)学年・学級経営の充実を図り、安心感のある集団づくりを推進する
- 開かれた学校づくりのために
 - (4)保護者・地域から信頼される魅力ある学校づくりをする

経営の重点

- (1)すべての生徒が安心して、安全に学習できる環境づくりをする
 - ・生徒が主体的に取り組むことができる活動の設定
 - ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図る。
 - ・これまでの実践と ICT 活用をベストミックスさせた質の高い学びの構築
 - ・指導と評価の一体化
 - ・学力向上アクションプランの活用 ※教育課程を見直し、工夫改善する。
 - ・教職員のキャリアステージに応じた校内外の研修による資質・力量の向上
- (2)生徒理解を深め、個の教育的ニーズに応じた支援の充実を図る
 - ・多角的な情報収集を行った上での生徒理解を通し、見立てをもとに支援する。

- (3) 学年・学級経営の充実を図り、安心感のある集団づくりを推進する
- ・教職員と生徒、生徒相互のより良い人間関係の構築と生徒理解を基盤とした学年・学級経営の充実
 - ・生徒会活動の充実
 - ・キャリア教育、ボランティア教育、人権尊重教育の推進
- (4) 保護者・地域から信頼される魅力ある学校づくりをする
- ・学校・家庭・地域・行政との「顔の見える連携」を推進する
- 学校ホームページや各種便りを通じた情報発信
学校改善を前提とした学校評価の実施
外部人材の協力を得た多様な学習の実施